

令和5年度学校評価 コメント要約

■ 1 教育方針・学校経営について

	(今年度はありませんでした)
--	----------------

■ 2 施設・設備について

1	ロッカー設置に関する意見。(34件)
2	学習環境に関する意見。(13件)
3	冷暖房設備に関する意見。(3件)
4	開・施錠時間に関する意見。(2件)
5	図書館開放に関する意見。(1件)
6	I C Tに関する意見。(1件)

■ 3 学校生活について

1	教育相談に関する意見。(12件)
2	生活指導に関する意見。(9件)
3	新型コロナウイルス感染症等の対策に関する意見。(8件)
4	服装に関する意見。(2件)

■ 4 家庭との連携について

1	公開授業に関する意見。(11件)
2	P T A集会等に関する意見。(11件)
3	保護者面談に関する意見。(7件)

■ 5 教育課程・学習指導・授業の質について

1	教師の指導方法に関する意見。(17件)
2	教育課程に関する意見。(3件)

■ 6 学校行事について

1	「ねぶた」制作と運行に関する意見。(22件)
2	創立百四十年特別講演に関する意見。(2件)

■ 7 部活動について

1	部活動の連絡や指導に関する意見。(21件)
2	部活動の日数や時間に関する意見。(16件)

■ 8 進路に関する指導について

1	講演に関する意見。(12件)
2	進路決定に関する意見。(6件)
3	講習に関する意見。(5件)
4	オープンキャンパスに関する意見。(2件)

■ 9 その他

1	学校への満足度に関する意見。(23件)
---	---------------------

学校に対する様々な御意見を頂きありがとうございました。

【学校より(主な項目について)】

【施設・設備について】

◎ロッカー設置に関する御意見について

例年ロッカーの設置要望をいただいておりますが、現状では廊下しか設置場所がありません。廊下に設置するとすると、廊下の幅が狭くなり建築基準法に抵触するおそれがあります。(建築基準法では廊下の幅が最低1.8m必要です。本校の場合、一番奥行きのないロッカーを設置しても廊下の幅が0.1m狭くなり、1.7mとなってしまいます。)ロッカーに代わるものとして、コート掛けの増設を教育委員会へ要望しております。また現在、青森県教育委員会では本校の普通教室棟及び特別教室棟の校舎改築計画が検討されており、改築時の設置に向けて要望を継続してまいります。

◎開、施錠時間に関する御意見について

校舎の開錠施錠については、宿日直代行員が行っております。原則、平日6時30分、土日等休日は8時30分からの勤務となっております。開錠後、校舎の異状の有無を確認する必要があることから、生徒玄関の開錠を確認後の15分後としております。御理解御協力お願いいたします。

◎学習活動におけるICT端末活用に関する御意見について

昨年度より生徒1人1台タブレット端末を配布しましたが、今年度は各教科において積極的にICTを活用した授業を展開してもらうことで、活用における様々な事例を蓄積しているところです。また、タブレット端末で音声聞くことができるよう対応したり、動画配信、授業内容のまとめ、自作問題の送信などにより、自宅待機の際の学習を支援したりしているところです。今後は教員がさらに実践や研修を積むことで、学習活動における効果的な活用方法や可能な範囲での学習支援を確立してまいります。

【学校生活について】

◎校則に関する御意見について

校則については、以前から比較的少なかったのですが、昨年度までに見直しを進め、現在は必要最小限のものが存在していると考えております。

◎服装(カーディガン、校章のピン)に関する御意見について

服装は、気候の変動に柔軟に対応するよう心掛けています。制服の裾からカーディガンがはみ出したり、校内で制服の上にパーカーを着たりすることなどについては、校則によらず社会性を育む観点から指導をしていますので、御家庭でも御協力をお願いします。また、校章のピンについては、生徒指導部内でタイタックへの変更を検討している段階です。現在あるタイプの校章は、業者の在庫状況もあるため、検討に時間がかかっているのが現状です。

◎風邪症状の生徒の登校に関する御意見について

新型コロナウイルス感染症の5類移行により、風邪症状のみで登校を控えてもらうことはなくなりましたが、引き続き、生徒の体調管理について御協力をお願いします。

【家庭との連携について】

◎公開授業の運営に関する御意見について

次年度は4月と10月に公開授業を予定しております。公開授業では、できるだけ保護者の方に、生徒の日頃の学習活動を見ていただくよう、運営方法を工夫してまいります。

◎PTA活動に関する御意見について

近年、学校は保護者、地域の方など様々な方から御意見をいただき学校運営を行っています。各高校の特色を出すには、PTAの協力なしではありえないものとなってきました。今後も御協力をお願いします。また、学年では、PTAの活動がわかるよう、生徒を通じて配布する学年通信やClassroomなどを利用し、情報を提供してまいります。

【教育課程・学習指導・授業の質について】

◎授業の改善に関する御意見について

本校では、授業第一主義を徹底し、学習習慣の確立により基礎基本を定着させた上で、ICTを活用して個別最適な学びを推進するとともに、絶えざる研修と教材研究により、主体的・対話的で深い学びとなる授業実践を目指しています。英語によるコミュニケーション能力向上のため、外国語科ではALTとの授業を取り入れるなど授業改善に努めています。授業によっては、演習や講義形式とならざるを得ないところがありますが、単に解答方法を教授するだけでなく、教科書の背景を説明し、なぜそうなるのといった学問の本質を考察させることで、学問に対する興味関心を高められるよう共通理解を図っているところです。

◎課題、テストの改善に関する御意見について

本校の教育目標の一つである自学自習に向け、課題の質及び量が、基礎基本を定着させ、一人一人の資質・能力を向上させるものとなっているかどうかを、各教科で検討します。また、平均点の低いテストについては、テスト後に振り返りやフォローを行い、改善を図ります。最終的には、生徒が自ら課題を見つけ、克服し、自走する力を身に付けさせたいと考えていますが、その過程では、担任や教科担当による面談や、生徒からの質問を積極的に受け付けることにより、生徒の支援を継続してまいります。

【部活動について】

◎部活動の練習時間に関する御意見について

部活動の練習時間に関しては、種目の特性により一律にはならないところではありますが、各部が部活動の指針、ガイドラインを遵守するようにします。

【進路に関する指導について】

◎私立大学や専門学校希望者に対する進路指導の在り方の御意見について

私立大学や専門学校についてですが、目的意識ややりたいことが明確ならば生徒の意志を尊重します。しかし中には受験科目を減らすためという消極的な理由の生徒もおりますので、その場合は、選択肢の確保と、基礎的な知識・教養の確保という点からも、早い段階から科目を絞り選択肢を狭めないように指導するケースはあります。入学時の希望と、卒業時の進路が大きく変わる生徒はたくさんいます。「持って生まれたものを深くさぐって強く引き出す人」の育成を目指し、キャリア教育を通してお子様の成長を支援していきたいと考えています。

◎総合型選抜の増加に関する御意見について

総合型選抜入試(旧AO入試)は教科の専門性が高くなりますので、志望理由書作成の支援や面接練習などは、全校体制で行います。学問の専門性にあわせて生徒一人一人に教科担当者を割り振り(法学部は地歴公民科、工学部は理科など)指導にあたります。担任は出願までのスケジュールの確認など出願指導が中心となりますが、教科担当者と連携をし、合格に向けた支援を行います。

◎本人が自由に希望する大学を目指す環境を望むという御意見について

進路指導部では、主要な国立大学・私立大学の資料を常備し、いつでも閲覧可能にするなど情報を提供し、どの大学でも自由に目指せる体制をつくっています。確かに低学年時は、視野を広げる意味でも教科・科目を絞ってほしくないという観点から指導していますので、それが国立大重視と受け止められるかもしれませんが、3学年ではその限りではなく、自分の受験形態にあった講習や模擬試験の受け方も可能になります。医学部についても、2、3年から目指すことが可能です。担任に御相談ください。

【総括】

皆様からの意見の中には、施設・設備、学習指導、部活動、進路指導等についての御意見がありました。それらの意見につきましては、十分検討し改善すべきところは改善してまいります。また、本校の教育活動について、保護者の方に十分周知いただけるように情報発信にも努めてまいります。今後とも、良い学校づくりのための建設的な御意見をお待ちしております。